

あいち農産物生産流通レポート

平成18年1月号

地域トピックス		
・ ジューシーでさっぱりとした甘さのいちご新品種「ゆめのか」 (農業総合試験場) -----		1
情報サロン		
・ 「たくワン君」主役で干支漬物献納祭が厳かに行われました (園芸農産課) -----		2
東日本情報		
・ 大田市場で食育提案「日本の素材を楽しもう」が開催されました (東京事務所) -----		3
西日本情報		
・ あいちの農産物フェア～来場者クイズ、アンケート結果から～ (園芸農産課) -----		5
青 果		
・ 名古屋・東京市場における青果物の1月の見通し -----		7
・ 愛知産青果物の動向(名古屋・東京市場) -----		19
フラワーページ		
・ 花をプレゼントしよう (東京事務所) -----		20
花 き		
・ 切花・鉢花の1月の見通し(県内市場) -----		21
輸 入		
・ 主要農産物の輸入実績(2005年10月) -----		25
関連指数	・ -----	26

本書の内容についての問い合わせ先

愛知県東京事務所物産情報グループ

(03)-5492-5400

愛知県農林水産部園芸農産課

(052)-954-6417

ジューシーでさっぱりした甘さのいちご新品种「ゆめのか」

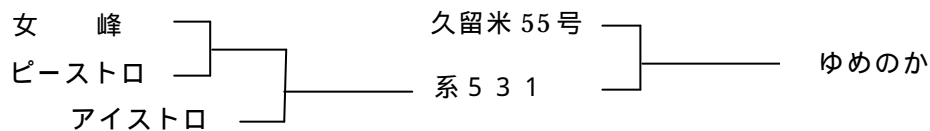
育成のねらい

本県のいちご栽培は、生産額で全国7位の実績があり、現在の主力品種は、高糖度の「とちおとめ」及び高設栽培への適応性が高い「章姫」等です。近年、1県1品種と言われるくらいいちごの新品种発表が相次ぐ中で、食味は良いが栽培が難しい「とちおとめ」や、作り易いが果実が傷み易い「章姫」に替わる本県オリジナル品種の育成が強く要望されてきました。

そこで、農業総合試験場では、食味が良くて果皮が硬く栽培の容易な新品种の開発に取り組み、愛知県いちご生産組合連合会いちご育種サポーターの協力を得て、ジューシーでさっぱりした甘さが特徴の「ゆめのか」を育成しました。

育成の経過

平成11年春に、玉揃いが良く連続出らい性の久留米55号（九州沖縄農業研究センター育成）と、果皮が硬い女峰、ピーストロ、アイストロの交雑後代（系531）を交配し、現地適応性、市場評価等を行ない、育種目標にかなった「ゆめのか」（愛知6号）を選抜しました。



「ゆめのか」の特長

- ・草姿は立性で草勢は強い。
- ・ランナーの発生は「女峰」と同程度に多く、高温期でもその発生は安定しており、空中採苗での発根も良い。
- ・果形は円錐型である。果皮は硬く、明るい鮮赤色で、完熟でも色が濃くならず、光沢が良い。
- ・果肉はジューシーで糖度と酸度のバランスよいさっぱりとした甘みを持つ。
- ・頂果で3～4Lの大果、その後L～2Lの揃いの良い果実が多数得られる。
- ・花芽分化は現在の主力品種より1週間ほど遅いものの、連続出らいにより、2月までの収量は「とちおとめ」を上回る。
- ・現在の主力品種に比べてうどんこ病に強い。



「ゆめのか」の草姿



「ゆめのか」果実

普及に向けて

「ゆめのか」は、生産者から消費者まで、みんなの夢のかなうおいしいいちご、という思いをこめて命名されました。今年は、海部、東三河地域などで約6ha作付けされ、市場性を含めた評価が進められています。

「たくワン君」主役で干支漬物献納祭が厳かにおこなわれました

平成17年12月21日（水）甚目寺町にある萱津神社で漬物の生産振興を祈念して「干支漬物献納祭」が行われました。

1 干支漬物献納祭について

萱津神社は全国で唯一の漬物を祭った神社で、毎年8月20日に開催される「香の物祭」には多くの方が訪れます。

この干支漬物献納祭は愛知県漬物事業協同組合の発案により今年から始められたもので、当日は関係者や報道陣などが集まり、底冷えのするなか、厳かな雰囲気の中で神事がとりおこなわれました。

正装に身を固めた宮司さんのかけ声とともに来年の漬物の振興が祈念され、漬物業者などの出席者は目を閉じ手を合わせて、漬物の繁栄を願いました。

また、神社の会館内にあるつけものミュージアムの一画には、正月参拝に訪れた人たちの目を楽しませるため、たくあんを今年の干支の戌にかたどった愛称「たくワン君」が展示されました。

2 漬物の元祖は神へのお供え物？

言い伝えによると、昔は萱津神社のあたりは海に近く海水から塩がとれ、土地は肥沃で野菜もよく穫れたため、毎年塩とともに初物の野菜が神に供えられていました。

これらの供物は一つの瓶の中に納められていましたが、塩の作用により野菜がほどよい塩味の漬物となったため、それからは神の恵みとして漬物が盛んに作られるようになったということです。

漬物は日本の古くからの伝統食で、多くの人に親しまれてきました。野菜のもつ栄養素が豊富に含まれることから、最近では健康食としての評価も高まっています。



萱津神社の香の物殿



干支漬物（愛称：たくワン君）



漬物ミュージアムに展示されたたくワン君

大田市場で食育提案「日本の素材を楽しもう」が開催されました

食事習慣を健全化し消費拡大につなげるために初めての試みとして、市場における食育と商品紹介を一体化させた催しが、東京青果株式会社の主催で大田市場で開催されましたのでその概要を報告します。



この催しは、平成17年11月4日(金)なす・ピーマン、11月18日(金)ねぎ、12月2日(金)葉もの野菜、12月9日(金)大根、白菜、キャベツの4回にわたり、出荷団体(各県連等)、種苗会社、食品メーカー等が出展・協力して行われました。

会場は、食育情報コーナー、試食コーナー、品目展示コーナーが設置され、買参人を中心とする多くの市場関係者や一般来場者で賑わいました。

食育情報コーナーでは、「食生活指針」を具体的な行動に結びつけ、国民一人ひとりがバランスのとれた食生活を実現していくことができるよう、食事の望ましい組み合わせやおおよその量をわかりやすくイラストで示した「食事バランスガイド」や、「ベジフルセブン」についての解説が行われ、食事バランスガイドのマスコットも登場しました。

品目展示コーナーは、11月18日(金)に行われ、「ねぎ」のコーナーには、全国各地から集められた40種類以上のねぎや、芽ネギ、エシャレット、輸入リーキ等が展

示され、本県からも伝統野菜の越津ねぎが出展されました。

12月2日(金)には、「ほうれんそう」「小松菜」「春菊」を中心とした葉もの野菜が集められ、ほうれんそう20種、小松菜90種、春菊16種のほか、雪菜・かつお菜・ふだんそう他、東京市場では珍しい葉もの野菜が20種近く展示されました。また本県からも伝統野菜の正月菜(餅菜)が出展されました。

12月9日(金)には、キャベツ・白菜・大根の「まるごと使いきり! たっぷり食べるお

手軽料理」と題して行われました。「生で、漬物で、煮物で、スープで」と銘打って、様々なメニュー提案が行われました。全国からキャベツ 21 種（別表）、大根 26 種、白菜 10 種が集結しました。

また、その中で種苗会社から展示されたものでベビー白菜「わわ菜」は、片手に収まるほどの小さな白菜で、播種後、55～60日前後で収穫できるベビー白菜です。

玉の重さは300グラムから500グラム、シャキシャキとした歯ごたえで生食にも向いており、ドレッシングとの相性もぴったりで、来場者の注目を集めていました。

試食コーナーでは、本県からはJA豊橋の寒玉キャベツをごま油和えしたものがふるまわれました。来場者はシャキシャキとした歯触りに、甘みがじわっと出てくるキャベツ本来の持つおいしさを再確認していました。

また、その隣では、食品メーカーの鍋つゆを使っての「愛知産キャベツまるごといっぱい食べる鍋」がふるまわれ、行列が出来るほどの人気ぶりで、工夫次第で野菜を多く食べられることを紹介しました。

来場者からは、新品種など普段あまり目にすることがない品種や、試食を通して野菜についての知識や美味しい食べ方を改めて知ることができ、出荷団体、各種苗会社担当者、卸売会社青果担当者から直接説明等を聞くことができたので非常に好評でした。



12月9日（金）に品目展示コーナーで展示されたキャベツ一覧

商品名	産地	出荷者	品種	出荷時期
雪下キャベツ	北海道	JA北ひびき	春コマ	11 1～3
ミニキャベツ	埼玉	JA埼玉ひびきの	甘乙女	11 上～12 中
サボイキャベツ	埼玉	JA埼玉ひびきの	ヨーロピアンサボイ90	11 下～3 下
キャベツ	千葉	JA川間	藍宝	10 下～12 中
春キャベツ	千葉	JA川間	初美	11～12
春キャベツ	千葉	JAちばみどりアグリ 銚子	春系305 八マミサキ	10 下～4 上
エコ春キャベツ	千葉	JAちばみどりアグリ 銚子	春系305 八マミサキ	10 下～4 上 10
ワカシオ春キャベツ	千葉	JAちばみどりアグリ 銚子	金系201	下～4 上
キャベツ	東京	JA東京あおば石神井	錦秋	10～12
早春キャベツ	神奈川	JA三浦市	グリーンスター等	11 下～3 下
芽キャベツ	神奈川	JA三浦市		11～2
紫キャベツ	神奈川	JA三浦市		周年
キャンディーキャベツ	静岡	JAとびあ浜松湖西	冬927	10 中～3 中
キャベツ	愛知	JA愛知みなみ、豊橋、知多	YRしぶき	10～11
春キャベツ	愛知	JA愛知みなみ	福春	12～1
ベイズリー	愛知	JA愛知みなみ	ベイズリー	9～12
ゴールドサワー	愛知	JA豊橋	金春、さち春、春系305	12～3
キャベツ	兵庫	JAあわじ島	松波	9～12
春キャベツ	兵庫	JAあわじ島	金春	10～3
グリーンボール	兵庫	JAあわじ島	アーリーボール	10～12
キャベツ	和歌山	JA和歌山		9～12

あいちの農産物フェア ～来場者クイズ、アンケート結果から～

平成17年11月29日(火)～12月1日(木)の3日間、金山総合駅イベント広場において、愛知県農産物需要拡大推進協議会(JAあいち経済連・愛知県)の主催により、愛知県産農産物を消費者に広くアピールする「あいちの農産物フェア」が開催されました。この会場での開催は6年目を迎え、青果物、鉢物合わせて30品目が販売され、3日間で約2,500人の方々が購入しました。このフェアの様子は「リポートあいち」(東海テレビ)でも12月10日に放送されました。会場では愛知県農産物に関するクイズ、アンケートも行われましたので、今回はその結果について報告します。

1 クイズ、アンケートの回答者の概要

フェアで購入された方に用紙を手渡し、471名の方々が回答された。回答者で一番多かった世代は60歳代(31.4%)で、次いで70歳代(21.0%)、50歳代(20.4%)となった。男女別では男性13.2%、女性は84.7%であり、50歳以上の女性が6割以上を占めた。また、あわせてフェアに対する意見・要望も記入いただいた。

2 クイズの結果

出題は以下の3つ。

第1問 次のうち、減農薬・減化学肥料で栽培され、JAあいち経済連が認証している愛知の農産物の愛称はどれでしょう？

わくわく愛知 ドキドキ愛知 いきいき愛知(正解)

第2問 次のうち、愛知県が生産量全国第1位を誇る農産物はどれでしょう？

にんじん きゅうり キャベツ(正解)

第3問 右のイメージマークは、何のマークでしょう？

いいともあいち キッコロ・モリゾー あいちの伝統野菜(正解)



会場に設置したパネルやパンフレットで正解が分かるようになっており、熱心にパネルを読んでいる回答者の姿も多く見られた。

表1のとおり各設問に対する正解率は3問の平均で9割以上となり、全問正解した人も379人(80.5%)となり前年の61.3%を大きく上回る結果となった。この結果から、本県の農産物や取組が広く認識されてきていることが伺える。

また、全問正解者の中から抽選で30名に愛知県産みかん10kgがプレゼントされる。

表1 設問別回答集計 (人)

回答	第1問	第2問	第3問
	13	10	38
	5	4	6
	436	437	401
無回答	17	20	26
計	471	471	471
正解率	92.6%	92.8%	85.1%

3 アンケートの結果

設問は以下の2つ。

【設問1】

設問1

あなたが知っている愛知県で生産出荷されている農産物に をつけてください。

(複数回答)

小麦、キャベツ、だいこん、はくさい、さといも、にんじん、たまねぎ、ねぎ、ほうれんそう、なす、スイートコーン、トマト、ミニトマト、れんこん、レタス、さやえんどう、カリフラワー、ブロッコリー、ふき、きゅうり、セロリ、すいか、メロン、いちご、しそ、みつば、とうがん、ハウスみかん、かき、いちじく、ぶどう、ぎんなん、きく、カーネーション、ばら、シクラメン、観葉植物、洋らん、サボテン

設問2

見た目・値段が同じである愛知県産と他県産の農産物が販売されていた場合、どちらを購入しますか。(理由もお書きください)

愛知県産 他県産 どちらともいえない

表2 「知っている」品目数別集計

品目数	人数	構成比
無し又は未記入	34	7.2%
1以上10未満	96	20.4%
10以上20未満	151	32.1%
20以上30未満	96	20.4%
30以上39未満	82	17.4%
全て	12	2.5%
計	471	100.0%

表3 「知っている」品目トップ5

順位	品目	回答数	構成比
1	キャベツ	409	86.8%
2	トマト	319	67.7%
3	はくさい	312	66.2%
4	シクラメン	309	65.6%
5	にんじん	279	59.2%

回答数：471

設問には、愛知県が平成15年実績で作付面積、生産量、出荷量、産出額のいずれかが全国トップ10以内の39品目が掲載され、集計結果は表2、表3のとおりとなった。「知っている」品目数では「10以上20未満」が最も多く、次いで「1以上10未満」「20以上30未満」となり、この3つで約7割を占める結果となった。

「知っている」品目の上位は、同時に行ったクイズや、当日の販売品目や購入品目の影響も考えられるが、キャベツをトップに表3のような結果となった。

【設問2】

集計結果は表4のとおりとなった。フェアで愛知県産を安価で購入した直後という影響も考えられるが「愛知県産」が7割を超える結果となった。理由は「地元だから」のほか、産地と距離が近く、知っている場所で生産されていることから「新鮮」「安心」という回答が大多数を占めた。

一方、「どちらとも言えない」を選んだ人は「より新鮮なものを選ぶ」「農薬使用の少ない方を選ぶ」などがあがっていた。

4 意見・要望について

フェアについての意見としては、「新鮮なものが安く手に入って良かった」という記入が多かった。他には「できるだけ愛知県産を買うようにする」など地元農産物を応援する声が多かった。批判的な意見はほとんどなかった。

また要望としては、「フェアの回数を増やしてほしい」「もっと品目数を増やしてほしい」「試食をしたい」「無農薬、減農薬のものがもっとほしい」などがあがっていた。

表4 「どちらを購入するか」集計

回答	回答数	構成比
愛知県産	349	74.1%
他県産	2	0.4%
どちらとも言えない	48	10.2%
無回答	72	15.3%
合計	471	100.0%



集客力抜群だった八名丸さといもの模型

付記（販売員の所感）

- ・愛宕なしはその大きさから珍しく思う消費者が多く、男性が家庭への土産用に購入していく姿が目立ちました。
- ・八名丸さといもの収穫前の模型（親いも・子いも・孫いもが連なった様子：上写真）に足を止めて見ることがきっかけで商品を購入する人が多く、販売物と関連したすぐれた展示品の効果は大きいと感じました。
- ・購入者のほとんどは中高年の女性で家族や家計のために新鮮で安全な農産物を安く購入する意気込みを感じました。
- ・ミディトマトとミニトマトの違いについての質問が多く、ミディトマトの紹介をもっとしていく必要を感じました。

愛知産青果物の動向

名古屋中央卸売市場(品目:サニーレタス)

	入荷量 (t)	卸売価格 (円/kg)		前年の主な他産地 (上位3産地)	
		うち愛知産	うち愛知産		
17年実績	173	117 (68%)	211	215	兵庫 (17%) 静岡 (10%)
18年見通し	170	-	250	-	
概要と見通し			卸売市場から産地への要望・提言等		
<p>このところの低温・乾燥により、出荷が若干後ろにずれ込む傾向にあるが、天候面での影響は少なく、生育は順調といえる。</p> <p>1月の入荷量は前年をわずかに下回り、価格は葉物全体の市況が低迷した前年を大幅に上回る見込みだが、天候の状況によっては、出荷の遅れが解消し、潤沢な出回りになることも考えられ、価格は安定した推移が見込まれるのではないかと。</p>			<p>サニーレタスはサラダ用野菜として定番となっており、これから需要が大幅に伸びることは考えにくいですが、「愛知産フェア」などの場を活用してPRすると同時に、サラダだけでなく、ドレッシングで食べるおひたしなども提案していきたい。</p> <p>産地への要望としては、虫の混入、雨後の出荷での水切り、切り口の処理などに気を付けて欲しい。</p>		

東京都中央卸売市場(品目:カリフラワー)

	入荷量 (t)	卸売価格 (円/kg)		前年の主な他産地 (上位3産地)	
		うち愛知産	うち愛知産		
17年実績	134	40 (30%)	415	460	福岡 (18%) 埼玉 (13%)
18年見通し	230	-	300	-	
概要と見通し			卸売市場から産地への要望・提言等		
<p>東京、新潟が年内でほぼ終了し、愛知、福岡、静岡などが中心の入荷となる。各産地とも作付面積は前年並みか減少傾向である。昨年は台風等の影響により入荷量が大幅に少なくなったが、本年は天候による被害もなく順調な入荷が見込まれる。</p> <p>入荷量は前年を大幅に上回り、価格は前年を大幅に下回る見込み。</p>			<p>カリフラワーはかつては一般の家庭で多く消費されていたが、ブロッコリーの消費が拡大したことから作付面積の減少傾向が続いている。しかし最近ではカリフラワー独特の歯触りやあっさりとした食味が見直されている。また業務筋からの需要も堅調であり、安定供給されれば定番商品として扱ってもらえるので、作付面積の維持と安定出荷をお願いしたい。</p>		

花をプレゼントしよう

切り花の消費支出は、1997年をピークに減少が続いており、仏花を含めた切り花の納入世帯は4割弱しかなく、6割強の世帯は、年間1度も切り花を購入していない状況となっています。花を購入しない人、贈ったことのない人であっても、潜在的な意識の中で、親しい人へプレゼントをしたいと思っている人も多いとのアンケート結果もあります。

花束を贈ったり、贈られたりするのうれしいが、購入するまでに幾つかのハードルがあり、特に男性では、持ち運ぶのが恥ずかしく思うことが多いように思われます。

また、店頭で、あれこれ時間をかけるのを嫌い、手早く買いたいという気持ちにもなります。普段、贈り物、特に花などを贈ったことのない人は、「クリスマス等のイベントは普段の気持ちを伝えられる絶好の機会だけれども、恋人や両親、友達など大切な方への花を直接渡すのは恥ずかしい。」と思う人も多くいます。

そこで今回は、都内の花屋を数件訪ねて、花をほとんど買わない人が、クリスマス等で、一念発起して、花を買ってみようと思った場合、どんなお店で、どんなものを購入するのがよいかを紹介します。

銀座周辺の店舗を中心に覗いてみましたが、手軽に買えるフラワーアレンジなどは、3,000円位からあり、比較的買いやすい印象を得ました。その中で、箱に入った花のアレンジフラワーを取り扱う店舗が目につきました。

最近、このボックスを取り扱う店舗も増えてきており、ボックスの中に集約されたアレンジは手軽なギフトとして静かな注目を集めているとのこと。そのボックスは、防水加工された専用の素材で作られており、ボックスの中にオアシスを入れてお花をアレンジするというスタイルで、それ自体がスタイリッシュなもので贈られた側も手軽に飾ることができます。また、ボックスアレンジを楽しんだ後に箱を小物入れ等アフターユースも可能というおまけも付いています。

中に入っている花材は、生花とプリザーブドフラワーの2種類がありました。プリザーブドのほうが価格的に高い設定となっています。その中で、クリスマスプレゼント用に、ピンポン、洋ギクをアレンジした花束のうち、グリーンシャムレット（洋ギク品種）の鮮やかな緑が印象的でした。

ボックス自体も各店舗で個性を出しており、店舗オリジナルのボックスや、天然木やシルク素材を使ったものなど多彩なラインアップで消費者の心をとらえている店舗がありました。

景気が上向きつつある中で、新たな需要開拓に小売店も日々努力している様子が垣間見えました。



ボックスアレンジした花束

関 連 指 数

項目 年月		消費者物価指数				
		総合	食料	穀類	生鮮野菜	生鮮果物
		全 国 平成12年 = 100				
		愛知県 平成12年 = 100				
全 国	16年平均	98.1	99.3	102.4	110.5	100.3
	17年 6月	97.7	97.9	95.6	92.3	106.3
	7月	97.6	97.8	95.7	98.2	92.5
	8月	97.7	97.4	95.9	93.7	95.2
	9月	98.0	97.8	95.7	104.6	92.6
	10月	98.1	97.9	95.1	101.8	98.4
愛 知 県	16年平均	98.2	99.5	101.4	111.4	94.5
	17年 6月	97.6	98.5	94.2	95.4	100.8
	7月	97.1	97.9	93.9	101.8	85.8
	8月	97.5	97.6	93.9	97.4	93.7
	9月	97.7	98.3	94.2	104.4	93.9
	10月	97.6	98.1	94.3	105.2	93.9

項目 年月		農業物価指数 (平成12年 = 100)				
		農産物総合	米	野菜	果実	花き
16年平均		105.7	102.4	115.2	99.6	109.4
17年 6月		94.7	97.6	80.3	120.6	72.2
7月		97.2	89.9	101.8	106.3	86.3
8月		91.2	93.6	77.4	97.0	88.6
9月		99.6	92.6	103.0	80.4	106.4
10月		96.0	89.9	99.0	76.4	97.6

資料 農林水産省大臣官房統計部「農業物価指数」

資料 全 国・総務省統計局「消費者物価指数月報」
愛知県・愛知県企画振興部「名古屋市消費者物価指数」

名 古 屋 市 小 売 価 格 (円)													
品目 単位 年月	うるち米 (単-5kg、 「北加」以外)	キャベツ	ほうれんそう	はくさい	ねぎ	レタス	ばれいしよ	だいこん	にんじん	たまねぎ	きゅうり	なす	トマト
	5 kg	1 kg											
16年平均	2,633	189	922	203	632	567	270	178	310	205	570	621	632
17年 6月	2,316	118	728	163	580	237	294	135	296	183	351	438	473
7月	2,665	134	1,005	165	574	252	281	148	337	205	604	468	551
8月	2,657	106	1,024	162	599	282	354	157	372	205	385	457	536
9月	2,250	122	1,244	189	606	397	310	182	304	214	525	558	654
10月	2,295	117	978	152	615	375	272	142	318	205	469	469	712
品目 単位 年月	ピーマン	生しいたけ	りんごふじ	みかん	グレフ イル プ イツ	オレ ンジ	いちご	バナナ	キウイ フルーツ	緑 茶 茶 茶	カ ネ シ ヨ ン	き く	パ ラ
	100g	1 kg	100g	1 kg	100g	1 kg	100g	1 本					
16年平均	68	181	486	555	316	378	146	245	690	618	162	174	316
17年 6月	51	153	600	-	405	355	-	246	707	616	146	153	292
7月	71	170	602	-	302	351	-	250	771	617	154	159	295
8月	64	187	627	-	308	368	-	239	712	617	151	168	294
9月	58	174	-	913	277	376	-	238	723	617	149	174	298
10月	58	177	-	609	248	340	-	231	649	617	149	160	298

資料 総務省統計局「小売物価統計調査報告」

「青果物の見通し」及び「花きの見通し」ページにおいて使用する『変動の幅を表す用語』につきましては、下記の基準で記載しております。

わずか	:	± 2 % 台以内
やや	:	± 3 ~ 5 % 台
かなり	:	± 6 ~ 15 % 台
大幅	:	± 16 % 以上



あいち農産物生産流通レポート 391
平成18年1月発行
農林水産部園芸農産課
〒460-8501
名古屋市中区三の丸三丁目1番2号
電話 (052) 954-6417